

# 瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月11日		(火)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ (6b-7a, P-Q)					2018/9/10	2018/9/10	2018/9/10	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/9/6	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-HS-080		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	6m3 コンテナ : ZK-01322	B	10	D	B	5 m <sup>3</sup>	0.06 mSv/h	2 mSv/h	無
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
1) コンテナ内容物 : 金属ガラ・コンクリートガラ他 2) コンテナ内容物表面線量率 : $\gamma = 4$ mSv/h、(前回2018/08/03)										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受付番号					
高2018	—	09	—	0098	2018/9/10
調整後保管日時		2018年9月11日		20:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年9月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3 コンテナ : ZK-01322	0.01 mSv/h	2.5 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/11 18:47	6 m <sup>3</sup>		ZK-01322	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテ ゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類		02	プラスチック・ホリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

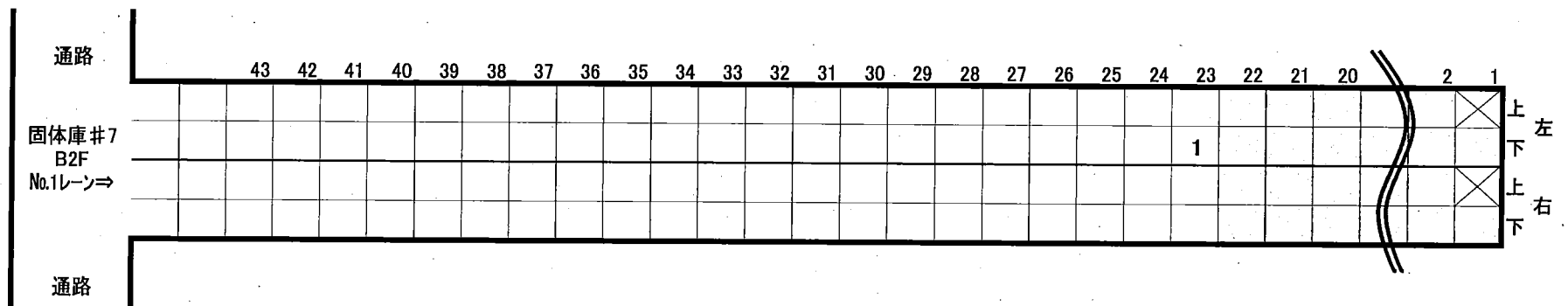
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

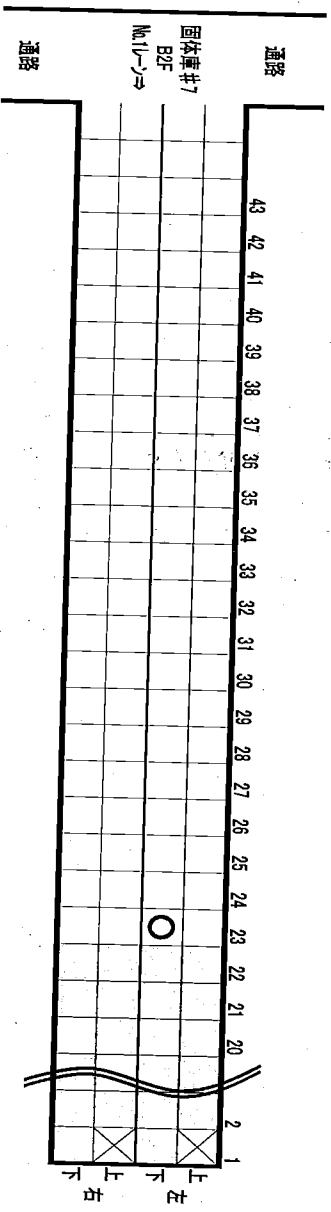
# 2018年9月11日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率	重量	配置場所	備考
									mSv/h	t		
1	4719	ZK-01322	1号機建屋	-	-	-	-	-	2.50	1.70	7-1-23 -左下	不燃物その他
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

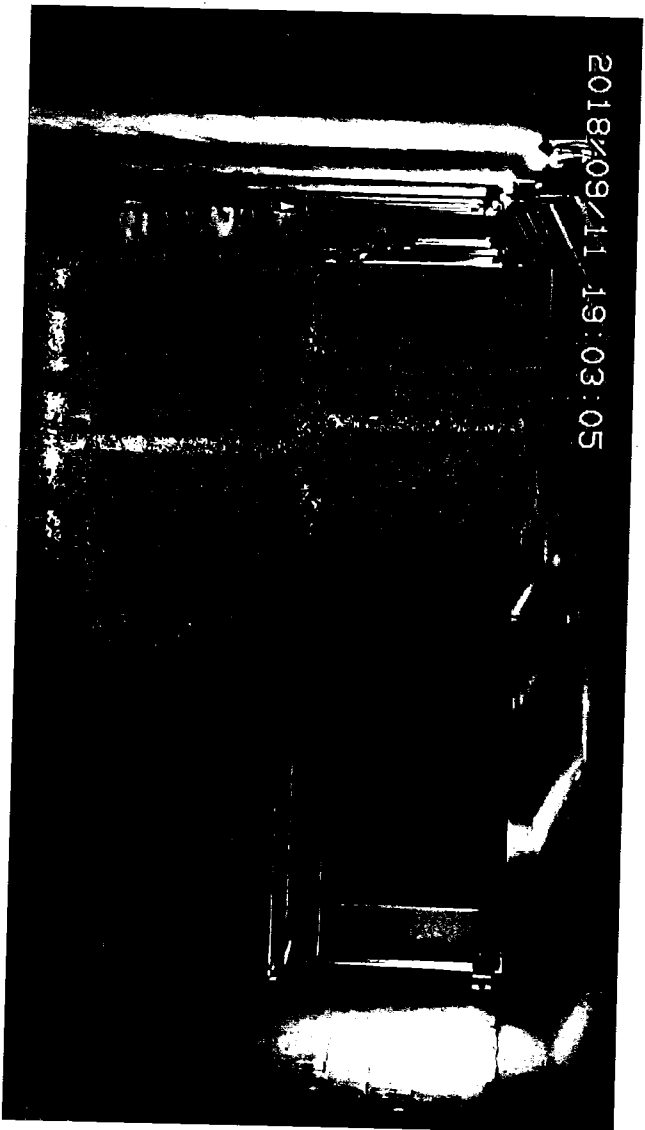


# 固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月11日(火)	
運搬ID	4719	備考
コンテナ番号	ZK-01322	不燃物その他
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	2.50 mSv/h	
重量	1.70 t	
配置場所	7-1-23-左下	



写真





# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012601 - 0031

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	09	—	0127
				2018/9/18
調整後保管日時		2018年9月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月19日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	パフファタンク取替関連除却工事									
	発生場所	2号機 CSTタンク						2018/9/14	2018/9/14		
	作業主管G	原子炉冷却グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/9/14	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-59			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	スラッジ	B	04	W	A	0.1 m <sup>2</sup>	0.1 mSv/h	2 mSv/h	$\beta$ 有	4 mSv/h
	2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>					
4						m <sup>2</sup>					
5						m <sup>2</sup>					
Aテント											

線量測定内容			
測定日	2018年9月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-59
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	スラッジ	0.1 mSv/h	2 mSv/h		エリアA1	2018/9/19 20:20	0.8 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ 8m3コンテナ1基 積荷10%  
モ Bテントへ保管

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	09	—	0130
				2018/9/19
調整後保管日時		2018年9月21日		20:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月21日		(金)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ (6a-6b,P-Q)					2018/9/19	2018/9/19	2018/9/19	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/9/18	測定者		測定器名	電 離 箱	管理番号	F1-ICW-127		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	6m3 コンテナ : ZK-01311	B	10	D	B	5 m <sup>3</sup>	0.06 mSv/h	6 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
1) コンテナ内容物 : 金属ガラ・コンクリートガラ他 2) コンテナ内容物表面線量率 : $\gamma = 15$ mSv/h 測定器管理番号 F1-HS-080、前回2018/09/11										

線量測定内容			
測定日	2018年9月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

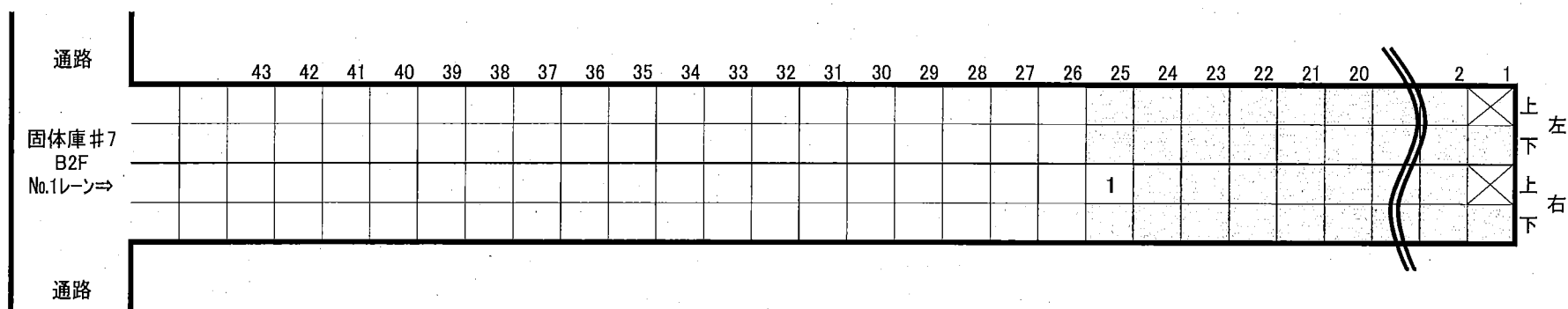
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3 コンテナ : ZK-01311	0.01 mSv/h	1.4 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/21 18:55	6 m <sup>3</sup>		ZK-01311	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

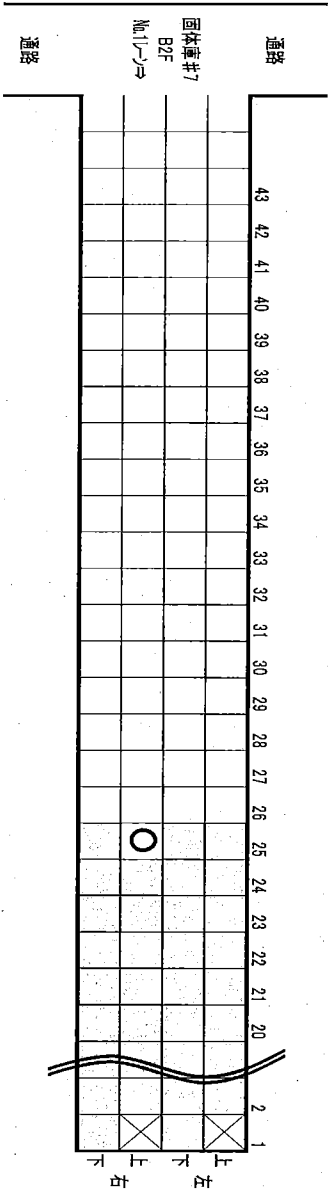
# 2018年9月21日(金) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	4731	ZK-01311	1号機建屋	-	-	-	-	-	1.40	1.60	7-1-25 -右上	不燃物その他
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

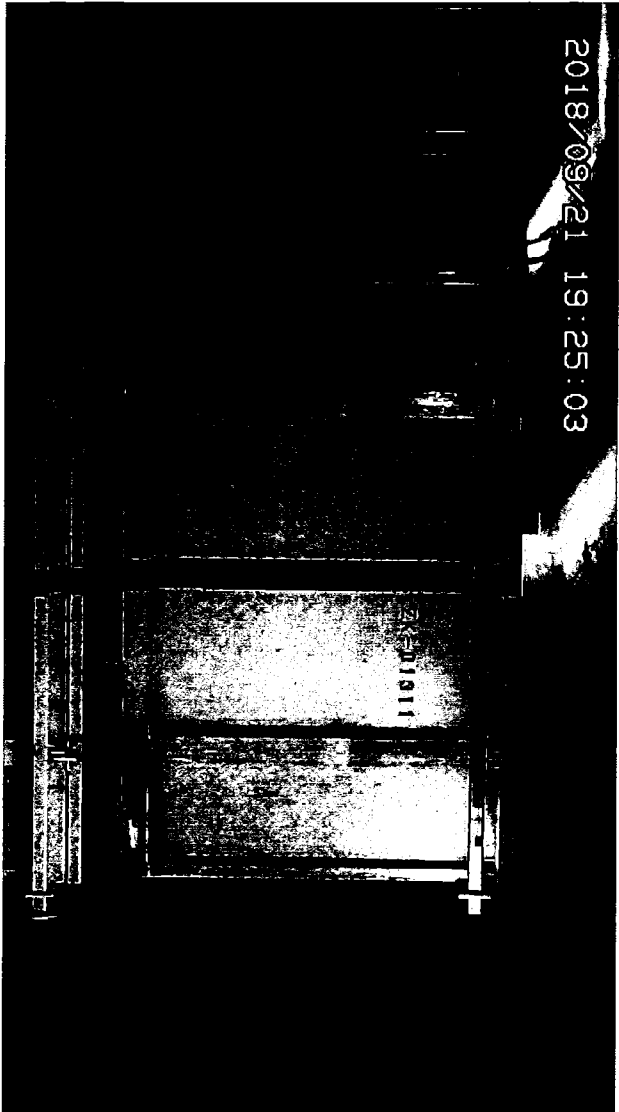


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月21日(金)	
運搬ID	4731	備考
コンテナ番号	ZK-01311	不燃物その他
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	1.40 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	7-1-25 -右上	



写真







# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0022

作業主管理	保管希望日時	2018年9月25日		(火)	20:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F1 PCV内部調査(B3)							
	発生場所	1号機 R/B1FL					2018/9/19	2018/9/19	2018/9/19
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
線量測定	線量測定年月日	2018/9/14		測定者		測定器名	ICWBL		
						管理番号	F1-TCWBL-10		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B 01	D A	2 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	2 mSv/h	$\beta$ 有 60 mSv/h	
入 欄	2	コンクリートガラ	B 02	D A	4 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有 0.3 mSv/h	
	3				m <sup>2</sup>				
	4				m <sup>2</sup>				
	5				m <sup>2</sup>				
	メ モ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。 キャスク番号: ZK-01343							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	09	—	0145
				2018/9/21
調整後保管日時		2018年9月25日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	0.01 mSv/h	0.23 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/25 18:40	2 m <sup>2</sup>		ZK-01343	1
	2	1	コンクリートガラ	0.01 mSv/h	0.23 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/25 18:40	4 m <sup>2</sup>		ZK-01343	1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ  
モ 保管物の金属ガラ、コンクリートガラともに、ZK-01343に収納した。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0022

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	09	—	0146
				2018/9/21
調整後保管日時		2018年9月25日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-079	
2				
3				
4				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月25日		(火)	20:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F1 PCV内部調査(B3)							
	発生場所	1号機 R/B1FL					2018/9/19	2018/9/19	2018/9/19
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/9/14	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-TCWBL-10	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	金属ガラ	B 01	D A	2 m	0.005 mSv/h	2 mSv/h	β 有	60 mSv/h
	2	コンクリートガラ	B 02	D A	4 m	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.3 mSv/h
3				m					
4				m					
5				m					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 キャスク番号: ZK-01296									

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	金属ガラ	0.01	mSv/h	0.32	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/25 18:27	2 m		ZK-01296	1	
	2	1	コンクリートガラ	0.01	mSv/h	0.32	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/25 18:27	4 m		ZK-01296	1	
											m				
											m				
											m				
											m				
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
	保管物の金属ガラ、コンクリートガラともに、ZK-01296に収納した。														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
			B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
					11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
					01	難燃物	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木	02	伐採木(幹・根)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	伐採木	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。														

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0022

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年9月25日		(火)	20:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F1 PCV内部調査(B3)									
	発生場所	1号機 R/B1FL						2018/9/19	2018/9/19	2018/9/19	
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/9/14		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-TCWBL-10
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	A	2 m	0.005 mSv/h	2 mSv/h	$\beta$ 有	60 mSv/h
	2	コンクリートガラ	B	02	D	A	4 m	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.3 mSv/h
3						m					
4						m					
5						m					

注:  $\alpha$ 有、 $\beta$   $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。  
キャスク番号: ZK-01298

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	09	—	0147
				2018/9/21
調整後保管日時		2018年9月25日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-079	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	0.01 mSv/h	0.06 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/25 18:12	2 m		ZK-01298	1
	2	1	コンクリートガラ	0.01 mSv/h	0.06 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/25 18:12	4 m		ZK-01298	1
									m			
									m			
									m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

保管物の金属がら、コンクリートガラともに、ZK-01298に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

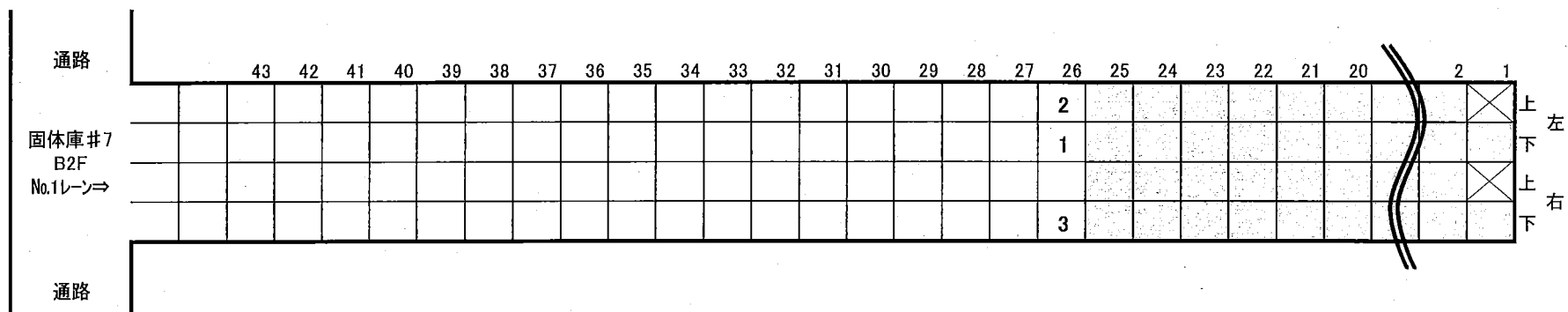
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

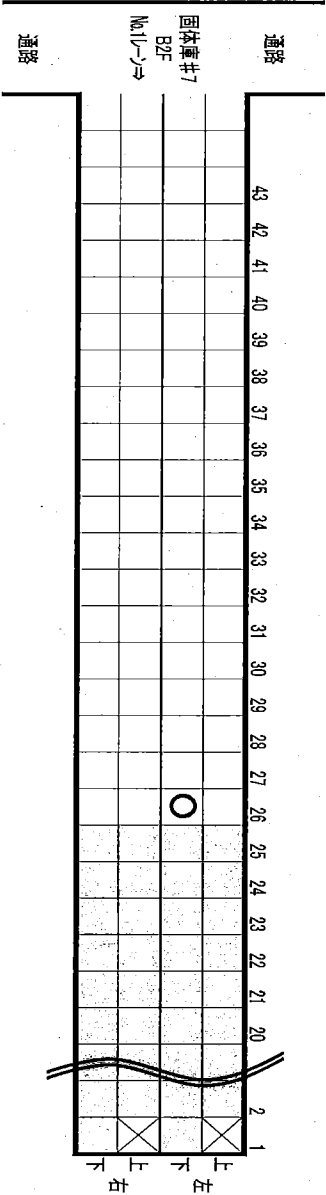
# 2018年9月25日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4732	ZK-01298	1号機R/B1FL	-	-	-	-	0.06	7.00	7-1-26 -左下	金属ガラ・コンガラ
2	4733	ZK-01296	1号機R/B1FL	-	-	-	-	0.32	6.40	7-1-26 -左上	金属ガラ・コンガラ
3	4734	ZK-01343	1号機R/B1FL	-	-	-	-	0.23	7.00	7-1-26 -右下	金属ガラ・コンガラ
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

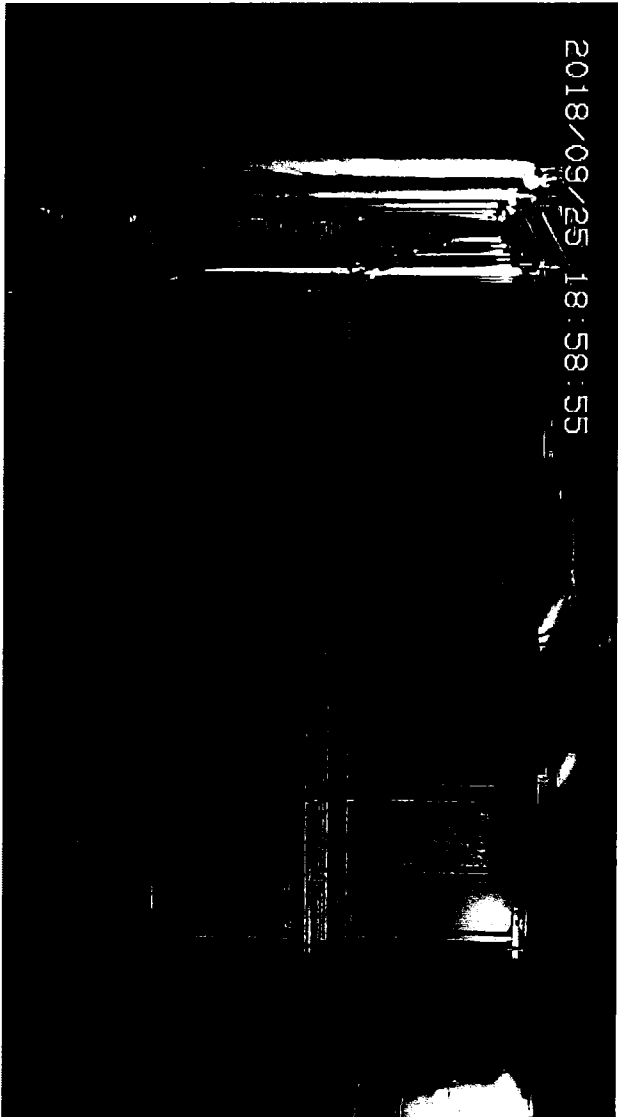


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月25日(火)	
運搬ID	4732	備考
コンテナ番号	ZK-01298	金属ガラ・コンガラ
解体場所	1号機R/B1FL	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.06 mSv/h	
重量	7.00 t	
配置場所	7-1-26-左下	

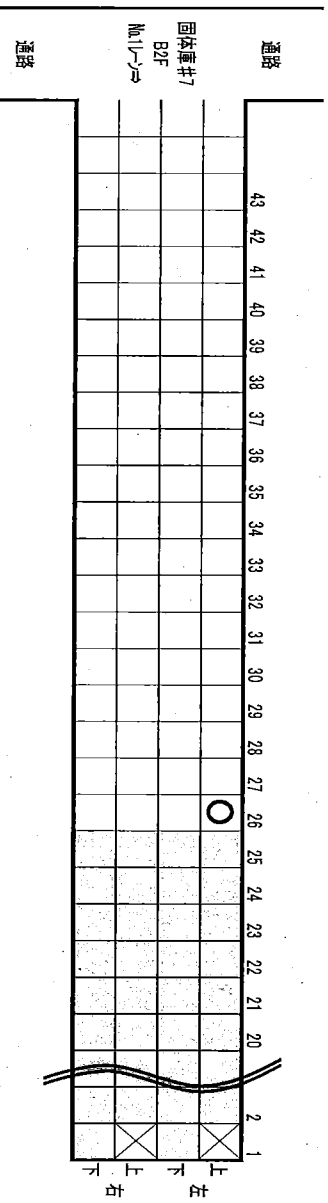


写真



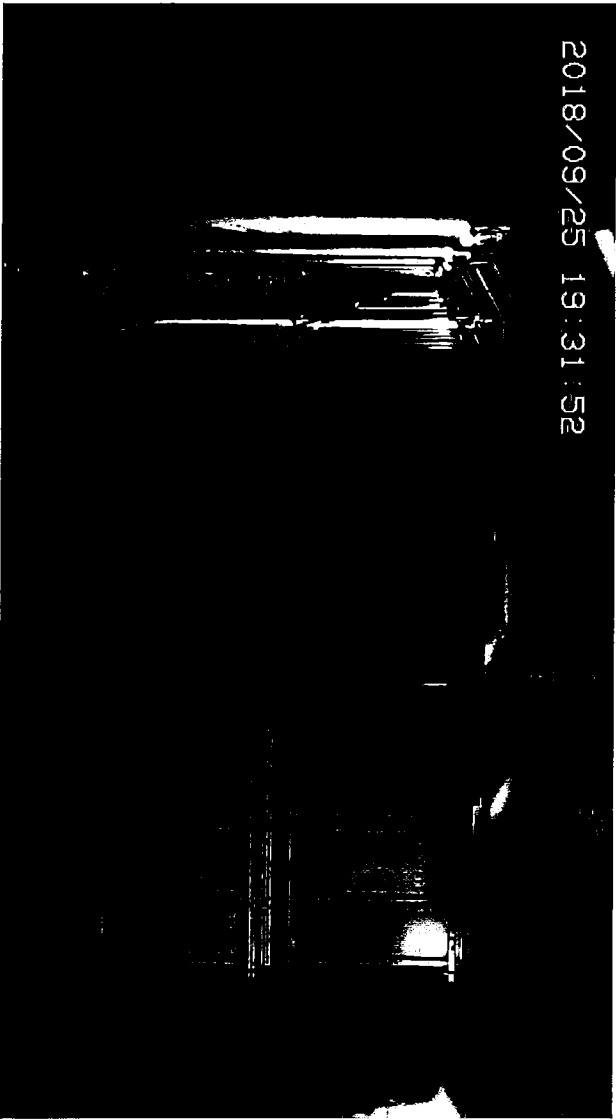
# 固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月25日(火)	
運搬ID	4733	備考
コンテナ番号	ZK-01296	金属ガラ・コンガラ
解体場所	1号機R/B1FL	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	0.32 mSv/h	
重量	6.40 t	
配置場所	7-1-26 -左上	



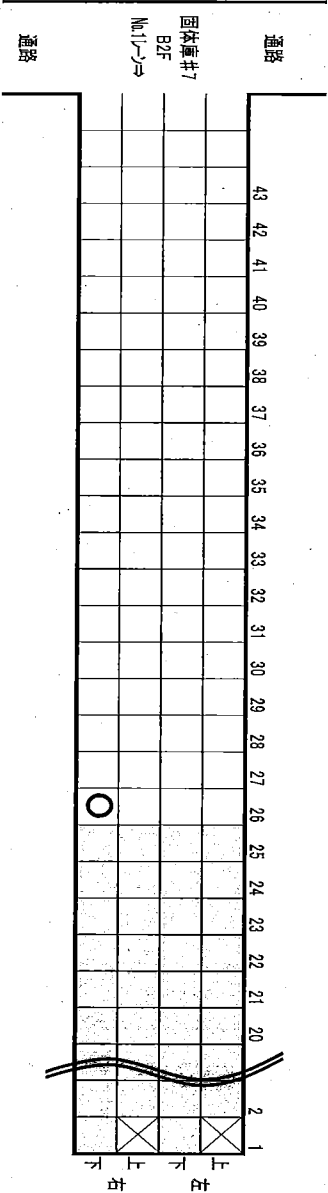
写真

2018/09/25 19:31:52

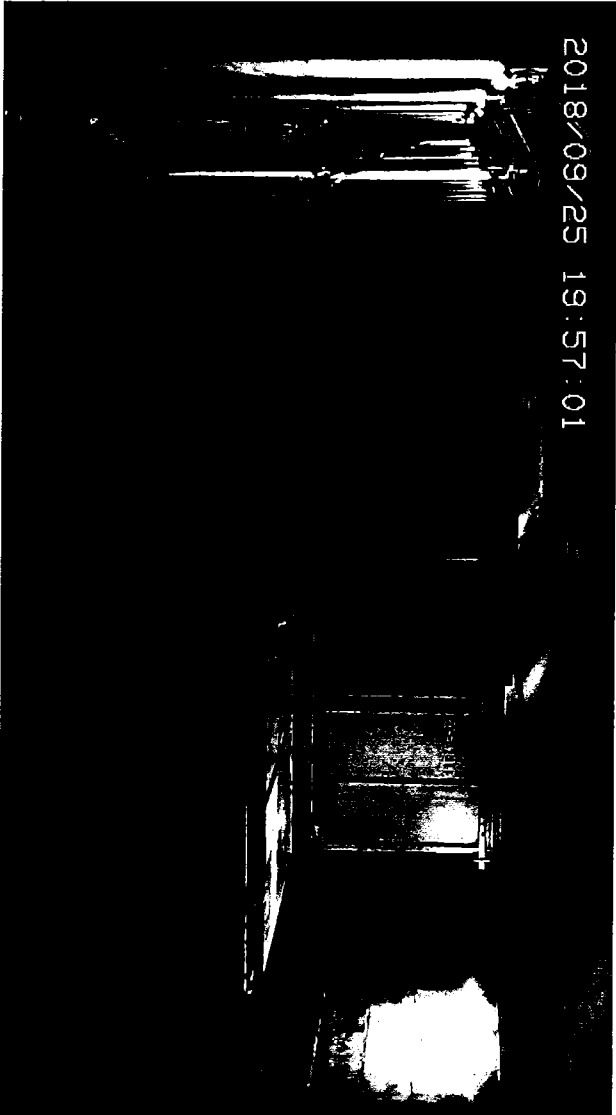


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月25日(火)	
運搬ID	4734	備考
コンテナ番号	ZK-01343	金属カラー・コンカラ
解体場所	1号機R/B1FL	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	0.23 mSv/h	
重量	7.00 t	
配置場所	7-1-26-右下	



写真







# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015303 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	09	—	0154
				2018/9/25
調整後保管日時		2018年9月26日		20:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月26日		(水)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 R/B内干渉物撤去(仮称)								
	発生場所	2号機 R/B 1FL					2018/9/25	2018/9/25	2018/9/25	
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/9/26	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH、α	管理番号	223、022、033		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他(建屋内残置物)	A	04	W	A	1 m <sup>3</sup>	0.1 mSv/h	100 mSv/h	β α 有 100 mSv/h
	2	不燃物その他(建屋内残置物)	B	10	W	A	4 m <sup>3</sup>	0.1 mSv/h	900 mSv/h	β α 有 900 mSv/h
3	難燃物その他(建屋内残置物)	C	04	W	A	1 m <sup>3</sup>	0.1 mSv/h	100 mSv/h	β α 有 100 mSv/h	
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。(1) α 線: 可燃物: 60cpm、不燃物: 100cpm、難燃物: 80cpm  
(2) コンテナNo. 2018 ZK-01541 (3) コンテナ表面線量は当日測定のため、ガレキ表面線量を入力

線量測定内容			
測定日	2018年9月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(建屋内残置物)	0.01 mSv/h	18.3 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/26 18:30	1 m <sup>3</sup>		ZK-01541	1
	2	1	不燃物その他(建屋内残置物)	0.01 mSv/h	18.3 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/26 18:30	4 m <sup>3</sup>		ZK-01541	1
	3	1	難燃物その他(建屋内残置物)	0.01 mSv/h	18.3 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/26 18:30	1 m <sup>3</sup>		ZK-01541	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用: RU、減容: VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo. 記載

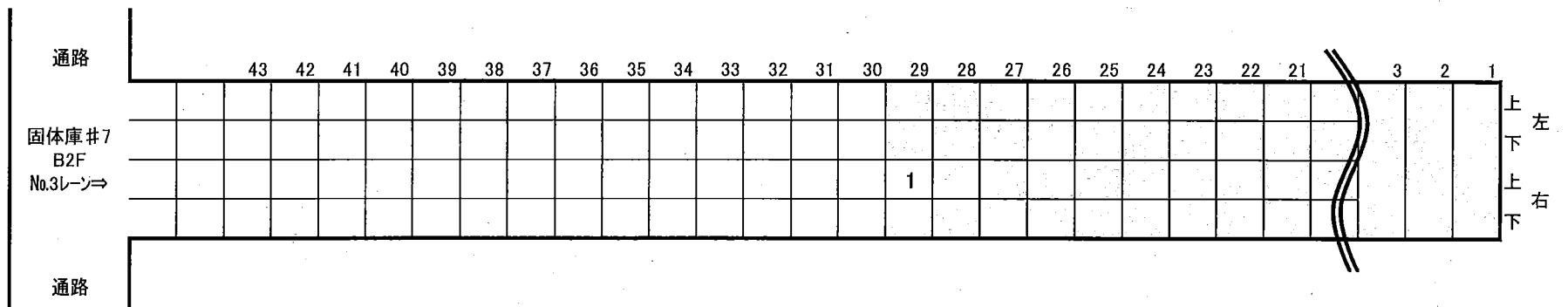
メ  
モ 保管物は、全てZK-01541に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

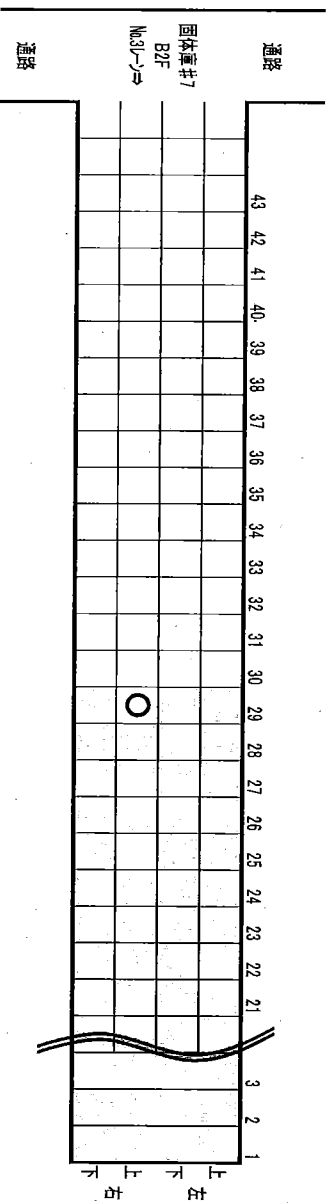
# 2018年9月26日(水) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	4735	2018ZK-01541	2号機R/B	-	-	-	-	-	18.30	1.80	7-3-29 -右上	可燃・不燃・難燃
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

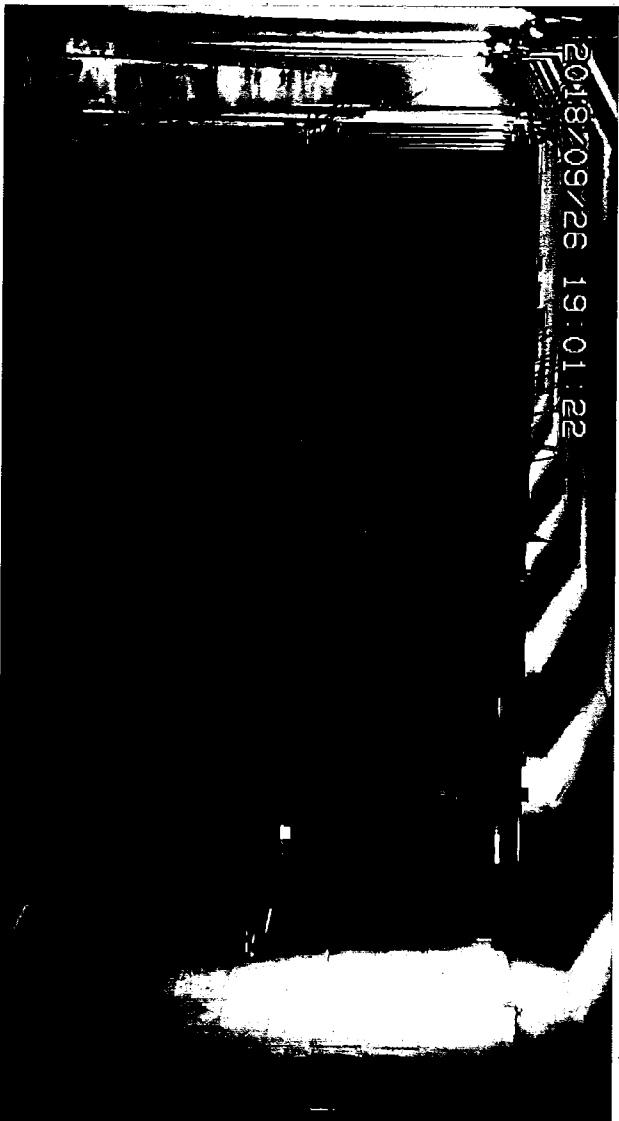


# 固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月26日(水)	備考
運搬ID	4735	可燃・不燃・難燃 α汚染有
コンテナ番号	2018ZK-01541	
解体場所	2号機R/B	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	18.30 mSv/h	
重量	1.80 t	
配置場所	7-3-29-右上	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7.0	6.0	5.0	4	3	2	1	上 下 上 下
2561	2553	2545	2538	2530	2525	2521	2517	2495	2494	2493	2492	2488	2487	2486	2485	2484	2483	2482	2481	
2560	2552	2541	2536	2529	2523	2520	2516													
2563	2559	2547	2540	2535	2528	2522	2519													
2534	2555	2546	2539	2534	2527	2411	2518													

通路  固体庫#7 B2F No.3レーン⇒  通路	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	上 下 上 下
																	4706	4697	4693	2643	2639	2612	2596	2575	2571	2567	
																	4705	4696	4692	2642	2638	2602	2587	2574	2570	2566	
																	4735	4704	4695	2648	2641	2637	2601	2586	2573	2569	
																	4707	4698	4694	2644	2640	2634	2597	2576	2572	2568	

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015303 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	09	—	0160
				2018/9/26
調整後保管日時		2018年9月27日		20:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月27日		(木)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 R/B内干渉物撤去(仮称)								
	発生場所	2号機 R/B 1FL					2018/9/26	2018/9/26	2018/9/26	
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/9/26	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH、α	管理番号	223、022、033		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他(建屋内残置物)	A	04	W	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	1 mSv/h	β α有 13 mSv/h
	2	金属ガラ(建屋内残置物)	B	01	W	A	4 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	1 mSv/h	β α有 13 mSv/h
3	不燃物その他(建屋内残置物)	B	10	W	A	1 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	1 mSv/h	β α有 13 mSv/h	
4	難燃物その他(建屋内残置物)	C	04	W	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	1 mSv/h	β α有 13 mSv/h	
5										

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。  
 (1) α線: No.1~No.4: 100cpm (2) コンテナNo. ZK-01284 ※表面線量率は、当日測定し値を記載。記載線量は仮値。

線量測定内容			
測定日	2018年9月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

保管 実績 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(建屋内残置物)	0.01	mSv/h	1.71	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/27 18:26	0.5 m <sup>2</sup>		ZK-01284	1
	2	1	金属ガラ(建屋内残置物)	0.01	mSv/h	1.71	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/27 18:26	1 m <sup>2</sup>		ZK-01284	1
	3	1	不燃物その他(建屋内残置物)	0.01	mSv/h	1.71	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/27 18:26	4 m <sup>2</sup>		ZK-01284	1
	4	1	難燃物その他(建屋内残置物)	0.01	mSv/h	1.71	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/27 18:26	0.5 m <sup>2</sup>		ZK-01284	1

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	保管物は、全てZK-01284に収納した。
--------	-----------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015303 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	09	—	0161
				2018/9/26
調整後保管日時		2018年9月27日		20:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月27日		(木)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 R/B内干渉物撤去(仮称)								
	発生場所	2号機 R/B 1FL					2018/9/26	2018/9/26	2018/9/26	
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/9/25	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH、α	管理番号	223、022、033		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他(建屋内残置物)	A	04	W	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	1 mSv/h	β α 有 13 mSv/h
	2	金属ガラ(建屋内残置物)	B	01	W	A	4 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	1 mSv/h	β α 有 13 mSv/h
3	不燃物その他(建屋内残置物)	B	10	W	A	1 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	1 mSv/h	β α 有 13 mSv/h	
4	難燃物その他(建屋内残置物)	C	04	W	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	1 mSv/h	β α 有 13 mSv/h	
5						m <sup>2</sup>				

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。  
α 線: 可燃物: 100cpm、不燃物: 100cpm、難燃物: 100cpm コンテナNo. 2018ZK-01542

線量測定内容			
測定日	2018年9月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(建屋内残置物)	0.01	mSv/h	0.42	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/27 18:51	0.5 m <sup>2</sup>		ZK-01542	1
	2	1	金属ガラ(建屋内残置物)	0.01	mSv/h	0.42	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/27 18:51	4 m <sup>2</sup>		ZK-01542	1
	3	1	不燃物その他(建屋内残置物)	0.01	mSv/h	0.42	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/27 18:51	1 m <sup>2</sup>		ZK-01542	1
	4	1	難燃物その他(建屋内残置物)	0.01	mSv/h	0.42	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/9/27 18:51	0.5 m <sup>2</sup>		ZK-01542	1
											m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	保管物は、全てZK-01542に収納した。
--------	-----------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

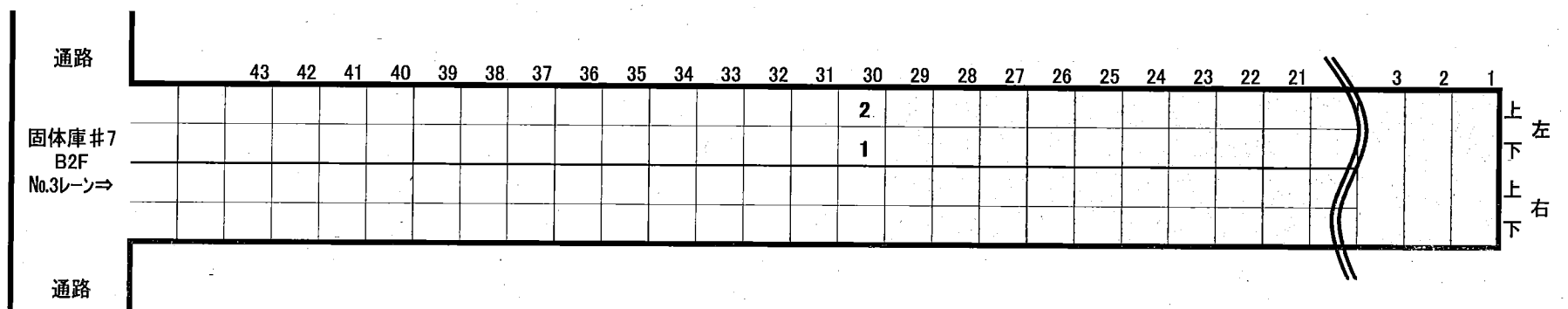
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ 線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ 線量率の記載不要。

# 2018年9月27日(木) 固体庫内コンテナ総括表

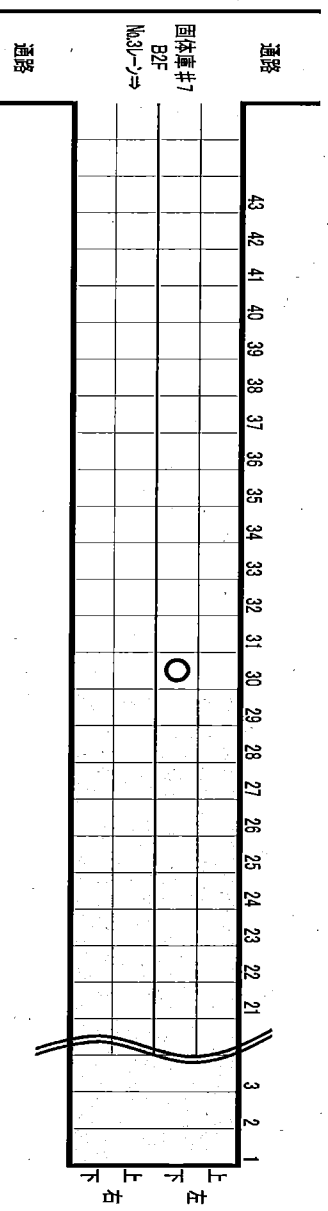
	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
					mSv/h			mSv/h	t		
1	4736	ZK-01284	2号機R/B	－	－	－	－	1.71	1.60	7-3-30 -左下	可燃・不燃・難燃
2	4737	2018ZK-01542	2号機R/B	－	－	－	－	0.42	1.90	7-3-30 -左上	可燃・不燃・難燃
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



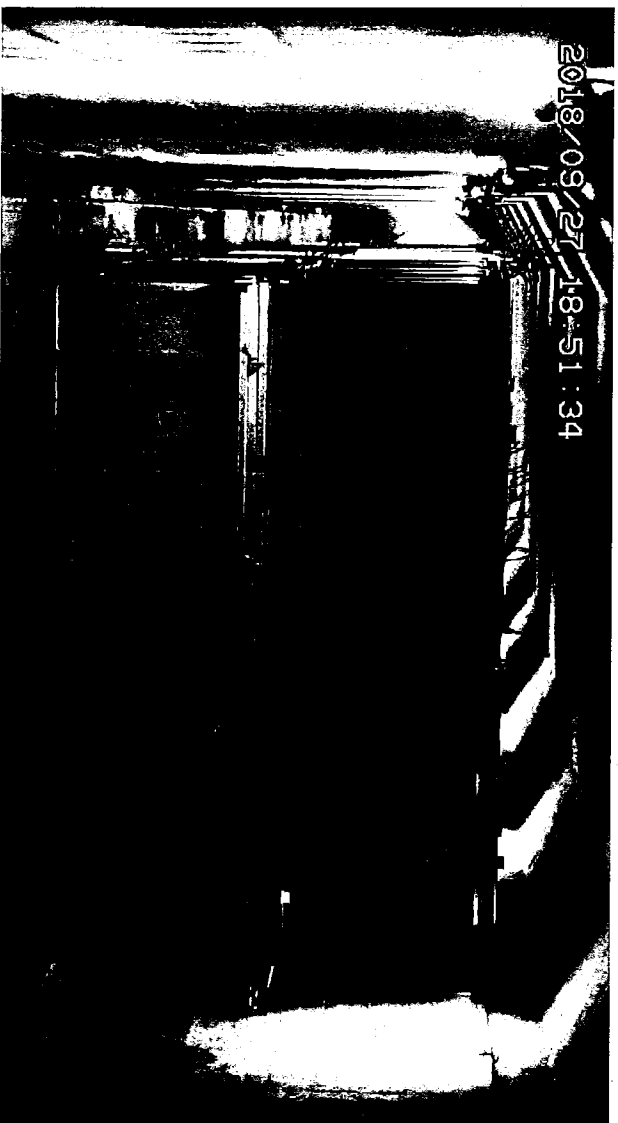


# 固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月27日(木)	備考
運搬ID	4736	可燃・不燃・難燃 α汚染有
コンテナ番号	ZK-01284	
解体場所	2号機R/B	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	1.71 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	7-3-30 - 左下	

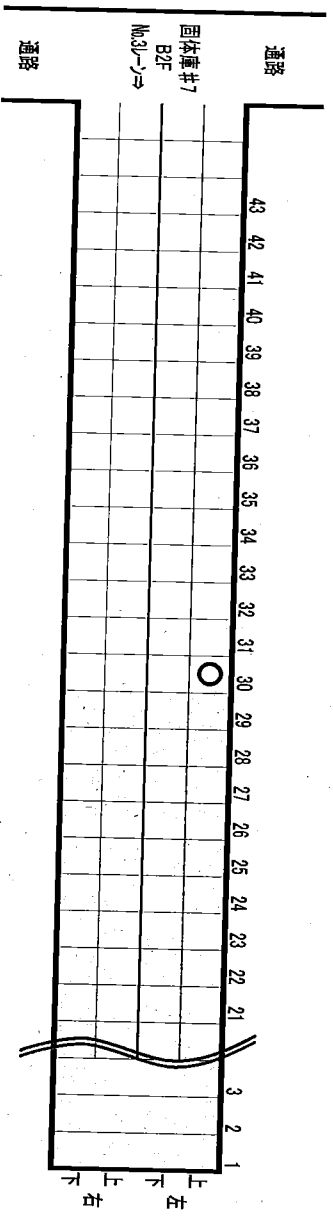


写真



# 固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月27日(木)	
運搬ID	4737	備考
コンテナ番号	2018ZK-01542	可燃・不燃・難燃
解体場所	2号機R/B	α汚染有
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.42 mSv/h	
重量	1.90 t	
配置場所	7-3-30-左上	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7.0	6.0	5.0	4	3	2	1	上 下 上 下
2561	2553	2545	2538	2530	2525	2521	2517	2495	2494	2493	2492	2488	2487	2486	2485	2484	2483	2482	2481	
2560	2552	2541	2536	2529	2523	2520	2516													
2563	2559	2547	2540	2535	2528	2522	2519													
2534	2555	2546	2539	2534	2527	2411	2518													

通路  固体庫井7 B2F No.3レーン⇒  通路	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	上 下 上 下
																4737	4706	4697	4693	2643	2639	2612	2596	2575	2571	2567	
																4736	4705	4696	4692	2642	2638	2602	2587	2574	2570	2566	
																	4735	4704	4695	2648	2641	2637	2601	2586	2573	2569	
																	4707	4698	4694	2644	2640	2634	2597	2576	2572	2568	

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	09	—	0162
				2018/9/27
調整後保管日時		2018年9月28日		20:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月28日		(金)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ(9a-10a, P-Q, オペフロ面以外)				2018/9/27	2018/9/27	2018/9/27		
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/9/26	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICW-066		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	6m3 コンテナ : ZK-01544	B	10	D	B	4 m <sup>3</sup>	0.06 mSv/h	4 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
1) コンテナ内容物 : 金属ガラ・防災シート・コンパネ 2) 前回の搬出2018/09/11										

線量測定内容			
測定日	2018年9月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

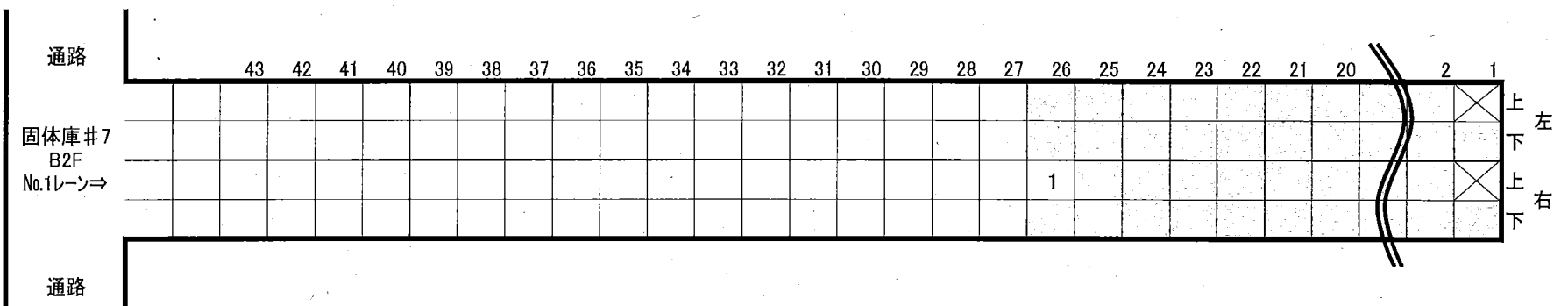
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3 コンテナ : ZK-01544	0.01	mSv/h	0.8	mSv/h			固体庫7, 8棟	2018/9/28 18:32	6 m <sup>3</sup>		ZK-01544	1
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄には「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

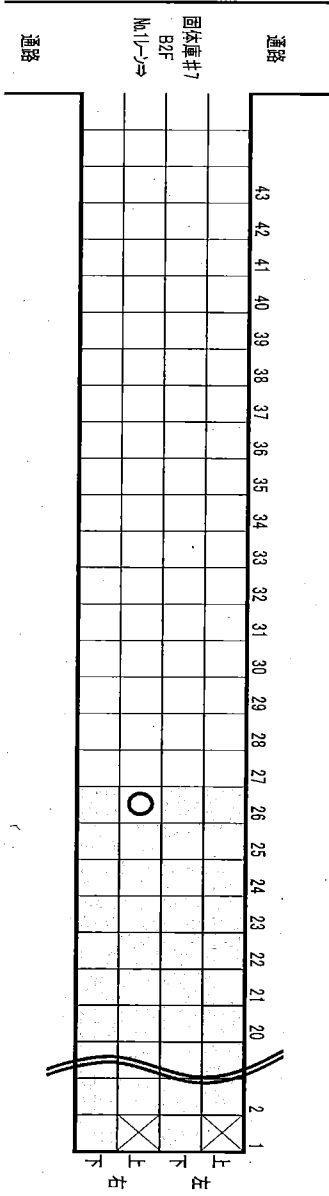
# 2018年9月28日(金) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	4738	2018ZK-01544	1号機オペフロ	-	-	-	-	-	0.80	2.50	7-1-26 右上	不燃物その他
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

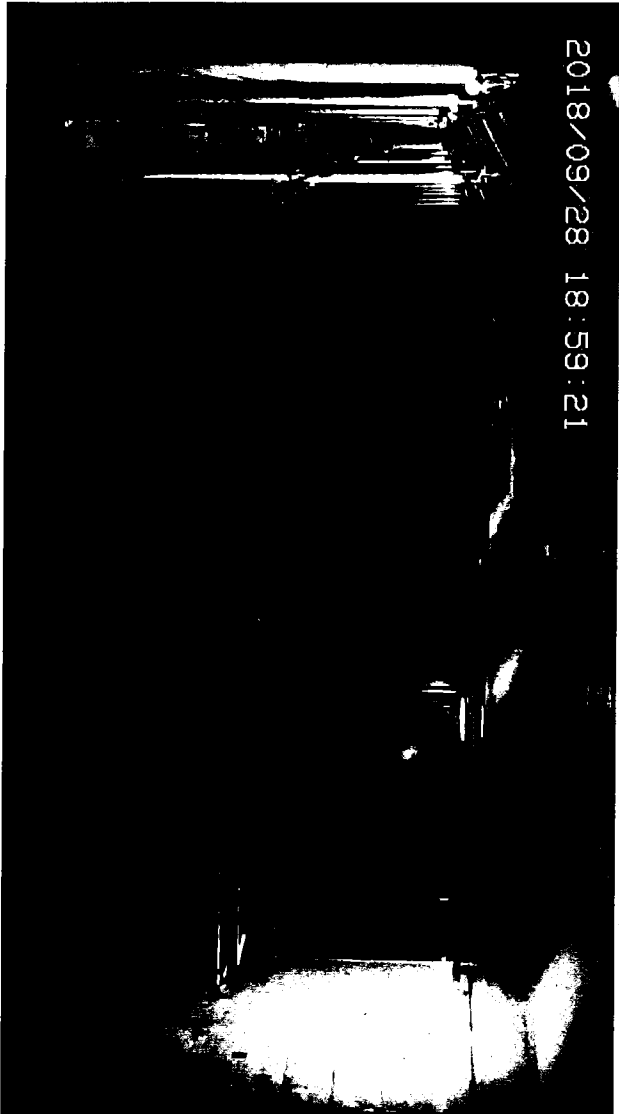


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年9月28日(金)	備考
運搬ID	4738	不燃物その他
コンテナ番号	2018ZK-01544	
解体場所	1号機オパード	
現場サ-ベイ時線量	- mSv/h	
現場サ-ベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.80 mSv/h	
重量	2.50 t	
配置場所	7-1-26-右上	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
4708	4700	4689	4685	4680	4654	4647	4630	4609	4606	4602	4592	4588	3578	3572	3564	3556	3551	3546	3083	上左
4703	4699	4688	4684	4664	4652	4641	4628	4608	4605	4601	4591	4587	3576	3570	3562	3555	3550	3545	3083	下左
4710	4702	4691	4687	4683	4660	4649	4638	4611	4600	4604	4594	4590	4585	3575	3568	3561	3554	3549	3083	上右
4709	4701	4690	4686	4681	4657	4648	4637	4610	4607	4603	4593	4589	4586	3574	3566	3560	3552	3548	3538	下右

通路	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
固体庫#7																		4733	4728	4724	4720	4716	4712	上左
B2F																		4732	4727	4723	4719	4715	4711	下左
No.1レーン⇒																		4738	4731	4726	4722	4718	4714	上右
通路																		4734	4729	4725	4721	4717	4713	下右